

表4 岡崎高師卒業生数（第1回～第4回卒業生）

	社会科	英語科	数学科	物理科	化学科	生物科	計
第1回 (1949.2.11)			26	15	38	31	110
第2回 (1950.3.10)			30	33	30	31	124
第3回 (1951.3.25)	35	21	30	31	17	30	164
第4回 (1952.3.25)	30	18	20	16	27	22	133
計	65	39	106	95	112	114	531

（『岡崎高等師範学校 五十年誌』より作成）

六 黎明会—岡崎高師同窓会—

◆同窓会の創立

岡崎師範学校同窓会は、一九四九（昭和二四）年一月五日に、岡崎高師の松原益太校長を会長として創立されました。岡崎高師では同年三月二〇日に第一回卒業式が行われていますので、同窓会はその約七ヶ月後に創立されたこととなります。

『岡崎高等師範学校誌』には、同窓会を創設した経緯が報告されています。そこでは、「私共第一回生は、昨春尽きせぬ名残りを留めて、勇躍社会への第一歩を踏み出したのであります。あの卒業と就職の多忙の中に母校を巣立つ

てしまった私共に、程過ぎてから大きな忘れ物をした事に気づき始め……濁流渦巻く中に独り押し流される様なものを感じてから何時しか岡崎・豊川に四カ年の懐旧を温める」活動が起こり、それらを包括するための同窓会創立の機運が高まったとされています。

◆黎明会への改称

一九四九年に創立された岡崎高師同窓会は、その後「黎明会」に改称されています。残念なことに、大学史資料室には、改称された正確な年月や経緯等を示す資料が残されていません。しかし、岡崎高師関係の資料には、一九五一年一月一日に施行された「黎明会会則」が掲載されており、その第二条に「本会は黎明会とする」との記述があります。また、岡崎高師同窓会名で一九五二年秋以降に発行されたと思われる閉校記念誌が「機関誌『黎明』」と呼ばれ、一九五四年三月には黎明会の名で「黎明」第二号が発行されています。したがって、岡崎高師同窓会は、一九五一年頃に黎明会に改称されたものと考えられます。

なお、この機関誌「黎明」は、二〇〇二年三月に「黎明会報」として最終号（第三三号）が発行されています。